



地域で協力しての防災 河之内で合同消火・救護訓練実施

惣河内神社、金毘羅寺、老人クラブ、自主防災会による第8回合同消火・救護訓練が実施されました。地域の財産で歴史ある神社や寺を、地域が一体となって火災から守り、併せて大規模災害時の孤立化対策として、相互の連携、協力及び防災意識の向上を目的としています。訓練では、バケツリレーや消火栓を開けて放水を行ったほか、市消防職員から胸骨圧迫の方法とAEDや消火器の使い方を学びました。

家族で楽しめるイベントが盛りだくさん！ ほっちょ市開催

雨が降る場面もありましたが、多くの方がさくらの湯観光物産センターに会場し、出店やイベントを楽しみました。東温石けんの実演販売をした東温高校生は、「初めての实演販売で、家族連れの子供には上手く接することができましたが、大人へ説明をする際には言葉に詰まってしまいました。今度は、もっと喋れるように頑張りたいです」と、今後の目標を話しました。



横河原の皆さんが一丸となって開催 今年も盛況「横河原土曜夜市」

横河原商工連盟主催の横河原土曜夜市が開催されました。地域の皆さんが、横河原駅前の広場から駅前道路にかけて屋台を出店し、老若男女を問わずたくさんの人が訪れ、家族や友達と一緒に夜市を楽しんでいました。ラムネ早飲み大会や太鼓演奏、ダンス、ビンゴ大会、餅まきなどのステージイベントも繰り広げられ、大いに盛り上がりしました。



訓練の成果を発揮！ 第34回愛媛県消防操法大会準優勝！

重信川かすみの森公園北側河川敷にて、第34回愛媛県消防操法大会が開催されました。県下市町の代表16チームが出場し、小型ポンプ操法における日頃の訓練成果を競い合いました。昨年度の東温市消防操法大会で優勝した第4分団が市代表として出場し、準優勝を収めることができました。各番員の最優秀選手に、指揮者、1番員、2番員が東温市代表チームから選ばれました。

短冊に書いた願いごとが叶いますように 町西公民館で夏祭り

町西公民館で町西区夏祭り（七夕祭り）が開催され、訪れた人たちは、スーパーボールすくい、くじ引き、射的に興じたり、公民館の中で涼みながら、たこ焼きやそうめん、アイスを食べたりと、祭りを満喫しました。また、願いごとを書いた短冊を笹の葉にかけたり、消防車に乗って記念撮影をしたりと、楽しい企画も準備されており、思い出に残る時間を過ごしました。



自分で考えたレシピが給食に ふれあいスクールランチコンテスト'24

市の特産品であるもち麦、はだか麦、古代米を使ったレシピを考案し、調理するスクールランチコンテストが開催され、書類審査を通過した6組の親子が出場しました。60分の制限時間内で調理し、味、アイデア、チームワーク、大量調理に向いているか等の観点から審査されました。子どもたちならではのアイデアいっぱいのレシピは、アレンジされて給食の献立になる予定です。

東温ハート救命プロジェクト～教職員研修会～を開催 子どもの突然死を防ぐために考える

愛媛大学大学院医学系研究科の檜垣高史教授と市消防が協働で立ち上げた「東温ハート救命プロジェクト」の研修会を開催しました。突然の心停止は、健康な人にも起こり得るもので、予測ができません。迅速な救命活動を行えるよう、講演とトークセッションを通じて、学校等におけるAEDの設置場所や設置数について考えるとともに、学校、医療、消防の連携について理解を深めました。





**地域の自然の良さや防災を楽しみから学ぶ
 PTA と地区の協力による教育活動**

上林地区の小学生が、防災をテーマに活動しました。午前中は、上林小学校体育館で新聞紙スリッパの作り方や、防災ゲームを通じた被災地での情報共有方法について学びました。

午後からは、上林森林公園に行き、風穴で涼んだ後、四国ガス（株）の方から火おこしの方法やマッチの使い方など火育の授業を受け、熱心に話を聞きながら取り組みました。



**未経験のニュースポーツを実践
 地区別スポーツ推進委員等研修会**

地域でスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を対象に、2種類のニュースポーツの実技研修が行われました。「デッキスティックゲーム」は、つるつる滑るコート上で、棒でディスクを押し出し得点を競います。「ピックルボール」は、穴あきのボールを板状のパドルで打合うスポーツです。最初はルール理解に苦労していた参加者も、慣れるにつれて笑顔でプレーしていました。



**電気自動車（EV）バスの更なる活用へ
 川内バスターミナル整備事業竣工式**

川内バスターミナルに電気自動車（EV）バス用の充電器設備やパークアンドライド、サイクルアンドライドなどの施設が整備され、竣工式が行われました。電気自動車（EV）バスの導入拡大により、温室効果ガスの排出量削減による環境負荷の軽減につながります。さらに、今回の整備は、公共交通機関の利用を後押しし、バス利用の利便性の向上にも大きな効果が期待されます。

**コクのある深い色合いに魅了
 色鉛筆絵画教室作品展**

7月23日～31日の間、フジゆぎの郵便局で、色鉛筆画教室に通う皆さんの作品展が開催されました。作品は、どれも色を何色も塗り込んで自分の想像を膨らませながら描いた力作ばかりです。

題材は、オリンピックで大活躍が期待された日本人、夏休みにちなんだ子どもに分かりやすい絵、家族シリーズなど多種にわたりました。訪れた人は、時間をかけて描き上げた作品に魅了されていました。



**昔ながらの蚊取り線香作りを体験
 令和6年度れきみん講座**

歴史民俗資料館収蔵庫で、小学生を対象に、除虫菊やタブノキの樹皮を粉末にして作る天然の蚊取り線香作り体験が行われ、昔ながらの知恵や自然の力に触れる貴重な機会となりました。

子どもたちは、材料をねんど細工のようにこねて、定番の渦巻き型や星型、アルファベットなど個性あふれるオリジナルの蚊取り線香を作り上げることに夢中になっていました。

**来年度からの運用開始を目指し
 新規就農研修センター「地鎮祭」**

見奈良地区に移設される新規就農研修センター（JA えひめ中央運営）の工事着工前に、安全と建物の完成を祈り、地鎮祭が行われました。

新規就農研修センターでは、実践に近い研修場となるよう、更なる規模拡大と高収益品目栽培施設の導入を進め、県内外からの就農希望者の研修体制の充実を図り、野菜、水稻、花木類を中心とした新規就農者の育成、確保が大いに期待されます。

